

## 成蹊学園のESD活動年次報告(2020年度)

### 1. 2020年度の活動を振り返って

2020年度は、世界的なコロナウィルス感染症拡大の影響で、人と人が集まる対面での活動が不可能になった一方で、いつもと異なる環境で、世界情勢、環境、SDGs、そして、我々が続けてきた成蹊教育の意味を考えることができました。あらたな試みとしてスタートした zoom による講演会や2週間ごとに公開するリレーコラムは、その内容自体はもちろん、これらのことを深く考え直す機会にもなり、大きな意味があったと感じています。また、中止にはなりましたが、成蹊学園での開催が予定されていたユネスコスクール関東ブロック大会に対しても、次年度開催へつなぐ準備の中で支援大学間の連携が深まりました。学内で感じられた大きな変化としては「環境保全活動に関するアンケート」実施の結果があげられます。SDGsやESDに対する認知度が上がり、成蹊学園がユネスコスクールであることやサステナビリティ教育研究センターの活動についても多くの教職員が知るようになりました。

一方、これらの活動に対する理解度が学校間によって異なることがアンケート結果からもわかります。小学校、中学・高等学校における活動の広がり・関心度と、大学におけるそれには大きな開きがあると感じられます。SDGs/ESDの活動は人に強いるものものではなく、それを理解しないという多様性も認められるべきだとは思いますが、しかし、SDGs/ESDや成蹊教育の重要な考え方を知ったうえで、各自が多様な価値観を持つことが重要と考えます。大学改革、新棟計画の真っ只中、狭い視点に陥らないためにも、我々が大事にしてきた成蹊教育の原点に立ち戻る「知的な機会」を提供し、児童・生徒・学生のみならず、教職員の「知

的好奇心」をも呼び起こす活動や情報を発信し続けていきたいと考えます。

また、サステナビリティ教育研究センターの運営としては、本格的な活動を継続できるような体制を考える時期に入ってきたと考えます。単なる所員としてだけでなく、各校のカリキュラムと絡めた当センター所属の教職員を設定することや、各学校、特に大学の各学部との関係を議論することが必要だと感じています。カリキュラム的にも成蹊教育を生かした活動ができる組織への体制強化改善を学園全体で議論していただきたいと思えます。

組織の拡充によって、学園をあげてのSDGsの取り組みが充実するほか、様々な地域連携が可能になります。最近大きな地震もあり、防災での連携は急務だと思います。これは、成蹊の伝統や良さを活かすことであると考えます。

なお、当年度(2020年7月)より、「持続可能な地域創造ネットワーク」および「地方創生SDGs官民連携プラットフォーム」に本センターは入会し、外部連携も強化しています。その他、国連デーの啓発活動を開始しました。

### 2. サステナビリティ教育研究センター主催・後援・参加のイベント等

「アフターコロナのSDGs/ESD ～希望にあふれる未来のために～」所長挨拶掲載(2020年7月9日)オンライン講演会とリレーコラムをスタート。

#### オンライン講演会

第1回「生物多様性の恵みと報い：生物多様性の保全を科学的に考える」(2020年7月18日)講師：久保田康裕氏(琉球大学理学部教授、株

株式会社シンクネイチャー代表)

- 第2回「中村橋吾～コロナ禍で歌舞伎役者として、今を生きる！」(2020年11月21日) 講師：中村橋吾客員フェロー
- 第3回「武蔵野市域、成蹊学園周辺の地名を探る！」(2020年12月5日) 講師：波田尚大氏(武蔵野ふるさと歴史館学芸員)
- 第4回「COVID-19とスペイン風邪を通して未来の医療を考える」(2021年1月30日) 講師：吉中丈志氏(京都民医連中央病院名誉院長)
- 第5回「南極のエコな生活から持続可能な未来を探る」(2021年3月6日) 講師：渡貫淳子氏(第57次南極地域観測隊調理担当)

#### リレーコラム

- 第1回「科学・技術計算(ハイパフォーマンスコンピューティング)は未来を拓く」(2020年7月14日) 藤原均副所長
- 第2回「海からのSOS!プラスチックゴミ汚染問題を知る」(2020年8月5日) 田中一秀客員フェロー
- 第3回「岡田紅陽作品の撮影位置推定」(2020年8月21日) 宮下敦所員
- 第4回「半世紀前の標本が明かす、忘れられた、絶滅に瀕した地域個体群の生態. 汽水湖涸沼と涸沼ニシン.」(2020年9月4日) 猿渡敏郎客員フェロー
- 第5回「1万年に一度の水害にそなえる国～オランダ王国」(2020年9月18日) 三嶋偉一氏(成蹊学園学園長付)
- 第6回「身近な生物多様性の保全と利用：生物多様性の地図化を通して見えること」(2020年10月2日) 久保田康裕氏(琉球大学理学部教授, 株式会社シンクネイチャー代表)
- 第7回「数理最適化という考え方」(2020年10月16日) 田辺隆人客員フェロー
- 第8回「JST「さくらサイエンスプラン」で南開大学の学生さんたちがESDセンターを訪問」(2020年10月30日) 呉偉氏(静岡大学工学部助教)
- 第9回「データサイエンス」(2020年11月13日)

小森理所員

- 第10回「博物館で出番を待つ魚類標本」(2020年11月27日) 中江雅典客員フェロー
- 第11回「挑発的ダイバーシティのための〈キャンプ〉論—成蹊高校スクール・ダイバーシティの現在地」(2020年12月11日) 久保田善丈氏(成蹊中学・高等学校教諭)
- 第12回「ガイア理論を見つめ直してみようこと」(2021年1月15日) 北川浩氏(成蹊大学学長)
- 第13回「2つの「成蹊通り」を探る」(2021年1月29日) 波田尚大氏(武蔵野ふるさと歴史館学芸員)
- 第14回「世界をどう理解したいのか？」(2021年2月12日) 土谷隆客員フェロー
- 第15回「ユネスコの精神と桃李科」(2021年2月26日) 倉内祐子氏(成蹊小学校長)
- 第16回「紀伊國屋ビルを受け継ぐこと」(2021年3月11日) 高井昌史氏(株式会社紀伊國屋書店代表取締役会長兼社長)
- 第17回「新型コロナウイルス感染症とスペイン風邪を通して未来の医療を考える」(2021年3月26日) 吉中丈志氏(京都民医連中央病院名誉院長)
- 第3回成蹊学園サステナビリティ大賞の募集と表彰 募集期間：2020年10月12日より2021年1月31日。所員による審査により、受賞対象を決定した。大賞、所長賞、ERCS賞と奨励賞の受賞者には各校で表彰を行った。受賞者は表1の通り。
- 天文・科学情報スペース企画展「武蔵野から見える雲の風景展」(2020年9月4日～10月18日, 於：天文・科学情報スペース) 主催：特定非営利活動法人三鷹ネットワーク大学推進機構, 協力：成蹊大学(当センター)
- 「海からのSOS聞こえますか？」SDGs啓発ポスター作成掲示(2020年9月23日～) 田中一秀客員フェローが描いたイラストを使用し作成し各所に掲示・配布した。
- 第13回むさしの環境フェスタ(2020年11月8日～3月31日, オンライン) 主催：武蔵野市環境部環境政策課。成蹊学園のESD活動を紹

表1 成蹊学園第3回（2020年度）サステナビリティ大賞受賞一覧

	申請代表者（敬称略）		申請団体	活動の概要
サステナビリティ大賞 （自然保護賞）	小学校	関根 凛乃		玉川上水沿いの清掃活動と春の植物の紹介
サステナビリティ大賞 （環境賞）	高等学校	吉田 有里		成蹊中学高等学校構内の気温分析
サステナビリティ大賞 （教育賞）	大学		成蹊大学ノートテイクプロジェクト	成蹊大学ノートテイクプロジェクトの活動（オンライン授業対応への取り組み）
サステナビリティ大賞 （環境地図部門）	小学校	斎藤 倅羽		どこから聞こえる午後5時の音MAP—屋外拡声器をさがせ
所長賞 （素敵な実践賞）	小学校	東 未空		eco段ボールで作ったコンポストを使った堆肥作り
所長賞 （国際支援賞）	高等学校	島 萌絵 (Lumiture)		高校生が考える真の難民支援
所長賞 （環境地図部門）	小学校	金子ひなの		しぜんがもどった井の頭公園のおさん歩マップ
ERCS賞 （環境保護賞）	小学校	藤江 雄梧		「プラスチックゴミをへらそう」プラスチックゴミについての学びと行動
ERCS賞 （ポスター賞）	小学校	遠藤 柚奈 園田 深侑 平井 すす		ポスター「地球温暖化防止のために私たちができること」
ERCS賞 （国際交流賞）	高等学校		Seikei Global Citizenship Club	映像作品「グローバルシチズンシップから考える外国人に対する心理的距離間」
ERCS賞 （環境地図部門）	小学校	星野 笑花		成蹊小学校近くの防災マップ
ERCS賞 （環境地図部門）	小学校	五條 權		地図の縮尺は本当に正しいの？
奨励賞 （環境地図部門）	小学校	武藤 悠哉		立野公園で見つけた生き物達

介する動画を出版した。

**武蔵野市小学校5・6年生対象イベント「地球温暖化とわたしたちの未来」**（2020年11月14日、オンライン）講師：川崎亜有子氏（気象予報士・防災士）主催：当センター，共催：武蔵野市教育委員会，オフィス気象キャスター株式会社，後援：ESD活動支援センター，関東地方ESD活動支援センター。

**天文・科学情報スペース企画展「オーロラと宇宙の天気展」**（2020年11月27日～2021年1月30日），於：天文・科学情報スペース）主催：特定非営利活動法人三鷹ネットワーク大学推進機構，協力：当センター）

**ユネスコスクール全国大会2020/ESD研究大会**

（2020年12月6日，オンライン）主催：文部科学省，日本ユネスコ国内委員会，成蹊小学校と成蹊中学校の活動が第11回ESD大賞「審査員特別賞」を受賞。

**1月24日「教育の国際デー」学内周知メール配信**（2021年1月15日）

**ERCSウェブサイト「SDGsの活用」ページ公開**（2021年1月26日）

**中学生高校生シンポジウム「海を探る，海を調べる，キャリアと研究IV」**（2021年2月1日，オンライン）対象：全国の中学1年生～高校3年生，主催：海洋生物学アウトリーチ研究会，当センター，共催：国立科学博物館，協賛：日能研，コンビーナー：猿渡敏郎客員フェロー，中

江雅典客員フェロー，池上敦子所長。

3月22日「世界水の日」周知（2021年2月16日，3月4日）

### 3. センター所員・客員フェローによるESDに関わる講演・出張授業等

【芸術は、自粛できない。】プロジェクト第一弾、舞台表現者一同の想いを乗せた『舞台交響曲』公開（2020年6月18日）中村橋吾客員フェローが参加。

『手作り地図作成マニュアル』初版第1刷発行（2020年7月7日）内川健所員（小学校教諭）が小学生向けに作成。

海遊館（大阪市）30周年 水槽周辺展示解説リニューアル線画イラスト（2020年7月20日）田中一秀客員フェローがイラストを手掛けた。

吉祥寺美術館企画展示「岡田紅陽 富士望景——武蔵野から」（2020年8月8日～9月22日）宮下教所員（理工学部教授）が解説。

読売新聞朝刊文化面「過去の気候 古文書から復元」（2020年9月30日）財城真寿美所員（経済学部教授）が解説。

学研ホールディングス SDGs/ESD 研修会ウェビナー（2020年10月13日）池上所長（理工学部教授）と宮本浩司所員（中学・高等学校教諭）が講師を務めた。

大学時報 第69巻396号「ケヤキ並木と持続可能な未来への活動」（2021年1月20日）池上所長が執筆。

むさしのFM「発信！わがまち・武蔵野人」（2021年1月22日）小田宏信所員（経済学部教授）が電話出演し成蹊学園のESD活動を紹介。

三鷹市西部地区住民協議会事業 座学「雑学大学」 「武蔵野から富士山を見る楽しみ」（2021年1月25日）宮下教所員（理工学部教授）が講演。

観光教育フォーラム2021（2021年3月13日）内川所員（小学校教諭）が環境地図制作について発表。

日刊工業新聞「コロナ禍での産業立地動向」（2021年3月24日）小田宏信所員（経済学部教授）による解説記事掲載。

### 4. けやき循環プロジェクト

#### プロジェクトメンバー

(学 園)	北原 仁*	財務部長
	浅見宗一朗	管財課
	田中 秀和	広報グループ
	小野 美紀	史料グループ
	平林 くみ	経営企画グループ
	外口 美幸	経営企画グループ
(大 学)	川村 陶子	文学部教授・所員
	高橋 章建	教務部長
	長橋 典子*	研究助成課
	田口利佳子	学生生活課
	三好 泰子	研究助成課
(小学校)	荻野 雅*	小学校教頭
	鈴木 宏明	小学校教諭，所員
	宮下 浩	小学校教諭，所員
	永松 啓治	小学校教諭，所員
	山本 剛大	小学校教諭，所員
	畝田慎一郎	小学校事務室事務長
	吉田 昌弘	小学校事務室
	山下 雅人	小学校事務室

(\*：各職域リーダー)

#### 年間作業暦

7月9日	プランター花植え作業（プロジェクトメンバー）
11月13日	堆肥作り講座（小学校5年生）
11月19日	堆肥仕込み作業（小学校5年生）
11月25日	第1回堆肥切り返し作業（小学校5年生）
12月1日	落ち葉集め（プロジェクトメンバー）
12月2日	第2回堆肥切り返し作業（小学校5年生）
12月4日	落ち葉集め（プロジェクトメンバー）
12月7日	2017年度に集め保管していた落葉を中高林苑の土に戻す
12月9日	第3回堆肥切り返し作業（小学校5年生）
12月11日	落ち葉集め（プロジェクトメンバー）
12月21日	第4回堆肥切り返し作業（小学校5年生）
1月8日	第5回堆肥切り返し作業（プロジェク

トメンバー)

3月16日 エディブルプランター植栽(小学校4年生)

## 5. 環境計測に基づく学園省エネルギー化プロジェクト(略称:BEMSプロジェクト)

### プロジェクトメンバー

(学 園) 小泉 一将 管財課長  
加賀美佳秀 管財課  
(大 学) 小川 隆申\* 理工学部教授  
西尾 悠 理工学部助教  
理工学部・研究科 流体力学研究室学生  
村上 朝之 理工学部教授  
小田 宏信 経済学部教授  
財城真寿美 経済学部教授  
経済学部 財城ゼミ学生  
細本有理子 図書館事務室事務長  
園部 裕元 図書館事務室  
(企 業) 岡澤 岳 清水建設(株)  
陰山 恭男 清水建設(株)  
秋本 大輔 清水建設(株)

(\*: プロジェクトリーダー)

### 活動目的

2017年度から学園に置いてBEMSを導入したことにより、学園内全ての建物の消費電力量、気温などがリアルタイムでデータ収集できるようになり、学園全体の消費電力のプロファイルと外気温や建物運用状況との相関なども把握できるようになった。さらに、こうしたマクロ的な分析だけでなく、昨今のIoT機器を利用することにより、建物内部物理量分布などマイクロな計測も容易に実現できるようになってきている。そこで、本プロジェクトではマクロ・マイクロ両面での環境計測に基づき、学園全体の省エネルギー化を文理融合、教職協働、師弟同行の体制で取り組む。計測やデータ分析には理工学部と経済学部の学生が授業あるいは卒業研究の一環として取り組むので、教育研究活動にも資することになる。

## 6. 成蹊小学校におけるESDの取り組み

堆肥づくりに関しては「けやき循環プロジェクト」の項を参照。以下はそれ以外の行事を取り上げる。

7月7日～9月10日 「環境地図作品展」募集(3～6年生, 社会科)

7月8日 落語を楽しもう(4年生)

8月19日～21日 オンライン・オーストラリア体験学習(Web開催)

8月31日 第1回避難訓練

9月1～4日 「夏の学校」に替わる行事として水泳訓練(6年生)

9月8, 16日 江戸伝統野菜講演会(4年生)

10月1日 ハチミツの採蜜の授業(4年生)

10月31日 「第30回私たちの身のまわりの環境地図作品展」日本地図学会長 他受賞

11月12, 19日 武蔵野クリーンセンター見学(4年生)

11月13日 秋の箱根見学(1年生)

11月16日 自然散策「高尾山」(2年生)

11月16日 インドとのオンライン学習(4年生)

11月18日 消防署見学(3年生)

11月19日 1年生と6年生の交流会「井の頭公園」

11月27日 「ゆたかな自然を守り生かす八丈島」の学習の一環で、八丈島から取り寄せた「ムロアジくさや」を試食(4年生)

12月2, 4日 小さな音楽会(1年生)

12月3日 焼き芋(5年生)

12月3日 小さな音楽会(2年生)

12月7日 鎌倉めぐり(6年生)

12月7日 焼き芋(3年生)

12月8日 焼き芋(4年生)

12月9日 焼き芋(2年生)

12月11日 小さな音楽会(4年生)

12月14日 焼き芋(1年生)

12月15日 焼き芋(6年生)

12月16日 工場見学「明治なるほどファクトリー坂戸」, 吉見百穴(2年生)

2月26, 27日 文化祭

3月12日 国際理解プレゼンテーション(4年生)  
 3月23～26日 オンラインオーストラリア体験学習

## 7. 成蹊中学・高等学校のESDの取り組み

成蹊・セントポールズ校70周年記念誌発行  
 通年活動 中学2年生が「桃李(道徳)」でSDGsをテーマに学習  
 通年活動 スクール・ダイバーシティ 高校生オンラインdunch, 定例dunch, ダイバーシティゼミ, TV朝礼&「ミニトークライブ」, もぐもぐタイム・オンライン・ダイバーシティ・ミニトークライブ  
 通年活動 探究ワーク「ソーシャルチェンジ」開始(高校1・2年生)  
 5月23～25日 落合利穂氏講演会(動画配信)「感染症疫学とワクチン」  
 5月29～31日 東儀秀樹氏講演会(動画配信)「ミニコンサート」  
 6月5日 竹内幹氏講演会(動画配信)「進学について」「成蹊高校時代のお話」「勉強することの意義について」  
 6月29～8月7日 チョート・ローズマリー・ホール校(Choate Rosemary Hall)短期留学(オンライン授業)  
 7月8日 スクール・ダイバーシティ・映画制作チーム「フィルム・ダイバーシティ」制作, 稲田百音(2019年度成蹊高校卒)監督「アスタースクールデイズ」が第42回びあフィルムフェスティバル」コンペティション部門「PFFアワード2020」入選  
 7月 「道徳」の時間に「ベッカムに恋して」の上映(中学3年生)  
 8月25日 「アスタースクールデイズ」完成試写会&トーク  
 9月3日 防災訓練  
 9月12日 東京消防庁武蔵野消防署から感謝状授与  
 9月12日～10月31日 映画「アスタースクールデイズ」オンライン上映

9月16, 19日 映画「アスタースクールデイズ」びあフィルムフェスティバルで上映  
 9月25日 「アスタースクールデイズ」があいち国際女性映画祭, びあフィルムフェスティバル(PFF)で入選, PFFにおいては、「観客賞」を受賞  
 10月3日 プラスサイズモデルの吉野なおさんへのオンライン取材(中学3年生蹊祭有志団体)  
 10月29日 清掃活動(中学生)  
 10月30, 31日 蹊祭(文化祭)開催「2020年蹊祭～つながりのカプロジェクト～(高等学校)」, スクール・ダイバーシティ「ニッティング」「トークライブ」「公開ダイバーシティゼミ」映画「アスタースクールデイズ」上映, 有志研究団体「美について」発表  
 11月26日 「桃李」講演会「食べることは生きること」ポケットマルシェ高橋博之氏(中学3年生)  
 11月26, 27日 2020年日本DNA多型学会第29回学術集会大会優秀研究賞受賞「サケ科魚類イワナの日本固有亜種ヤマトイワナ *Salvelinus leucomaenis japonicus* の通常型と変異型のナガレモンイワナにおけるミトコンドリアDNA全周塩基配列の比較とイワナの系統関」(荒井所員ほか)  
 11月30日 「SDGs 169ターゲットアイコン日本版制作プロジェクト」応募(中学3年生)  
 12月12日 オンライン上映会&トークライブ「アスタースクールデイズ」(主催:スクール・ダイバーシティ&図書委員会「土曜日午後の映画館」)  
 12月21日 天体ドームから木星と土星の接近を観測(教職員)  
 2月8日 「第11回 絵本翻訳コンクール」で優秀賞を受賞(高校2年生)  
 2月19, 26日 小井田立体農業研究所とオンライン交流会  
 2月20日～3月3日 オンライン留学報告会  
 2月25日 蹊祭有志団体「美について」発表(中学3年生「桃李」)  
 3月6日 スクール・ダイバーシティ三輪田学園

訪問

3月17日 スクール・ダイバーシティ「成蹊サミット」開催

## 8. 成蹊大学におけるESDの取り組み

5月～ 株式会社ナリコーと植林に関する共同研究(理工学部 バイオエレクトロニクス研究室)

5月2, 9, 16日 新型コロナウイルス感染拡大防止のための「ステイホーム」を応援する「Stay Home with Kichijoji」(経営学部 浜松ゼミ)

6月1日～3月31日 オンライン映画上映会開始(アジア太平洋研究センター) SDGs(持続可能な開発目標)に関連した環境, 平和, 食, 人権, 多様性, エネルギーなど, 多様なテーマの17作品

7月11日 EAGLE 新入生対象 渋澤健氏講演会

7月17日 テレビ番組制作発表会「コロナウイルスと社会:人とのつながり, 伝える感謝」「大学生が行うリモート演奏企画」「吉祥寺のお店と人々のつながり:学生の企画が築いた新しい支援」(文学部メディア・リテラシー演習)

7月18日 私立大学研究ブランディング事業 O&M (Orientation & Mobility) 第43回勉強会(オンライン)

7月20～22日 災害義援金募金箱の設置(ボランティア支援センター)

7月27日 2020年度第1回学生相談懇話会「コロナ禍における学生サポートセンターにおける相談支援ー遠隔相談の実際と展望ー」

7月31日 ノートテイク講習会(オンライン)

8月6日 群馬県片品村の都会の若者をターゲットにした観光プランが日本農業新聞に掲載(経済学部浜松ゼミ)

8月12日 オンラインサマーセミナー「新型コロナウイルスと社会問題」(ボランティア支援センター)

8月23～31日 J:COM 武蔵野・三鷹のコミュニティチャンネルで放送「コロナウイルスと社会:人とのつながり, 伝える感謝」「大学生が行うリモート演奏企画」「吉祥寺のお店と人々のつ

ながり:学生の企画が築いた新しい支援」(文学部メディア・リテラシー演習)

8月29日 ルーマニアのオンライントリップ参加(ルーマニア交流プロジェクト学生)

9月～2021年8月 協定留学生の受入(ハイデルベルク大学1名, エディンバラ大学2名)

9月14日 大学第1区域防災訓練

9月26日 第1回「総合的な防災・災害ボランティア講座」(Webライブ配信)(ボランティア支援センター)

10月上旬より 成蹊大学アジア太平洋研究センター・朝日新聞国際報道部共同企画「コロナ時代の世界」順次公開(Web配信)

10月2日 ルーマニアのオンライントリップ(第2回)に参加(ルーマニア交流プロジェクト学生)

10月7日 情報通信研究機構(NICT)報告書「科学提言のための宇宙天気現象の社会への影響評価」に参加(理工学部藤原教授)

10月9日 第1回「新技術等を利用した駅ホームにおける視覚障害者の安全対策検討会」講演「白杖歩行中の駅ホームからの転落事例について」(大倉元宏名誉教授・理工学部客員研究員)

10月15日 山形大学山本睦海教授「ナスカの地上絵研究の最前線」についての講義(文学部「文化人類学入門II」)

10月25日 おにぎりアクション～食糧問題のメッセージを世界に伝えよう～(Webライブ配信)(ボランティア支援センター学生スタッフ)

11月 欧州教育機関(代表:クイーンズ大学ベルファスト)と国際共同研究「薬剤耐性菌に挑む, 低温大気圧プラズマによる細菌不活化作用機序の解明」(理工学部村上朝之教授を代表とするチーム)

11月5～16日 アンケート調査「第12回暮らしについての西東京市民アンケート」実施(文学部現代社会学科社会調査士課程室)

11月6日 都盲人福祉協会が主催する安全研修会で講演「駅ホームからの転落防止に向けて, まずできること」(大倉名誉教授・理工学部客員研究員)

- 11月14日 第2回「総合的な防災・災害ボランティア講座」(Webライブ配信)(ボランティア支援センター)
- 11月15日 武蔵野市主催の「Sports for All 水球2020」の運営・撮影サポート(体育会水泳部)
- 11月20日 情報図書館防災訓練「防災設備の知識向上と館内避難経路の確認及び配置訓練」
- 11月28日 「朝日教育会議2020」共催,フォーラム「アフターコロナ～日本はどう変わるのか～」開催(Web配信)
- 12月7日 ルーマニアの民族楽器パンフルートの発表会参加(ルーマニア交流プロジェクト学生)
- 12月19日 オンライン講演会「ポピュリズムを考える」(アジア太平洋研究センター)
- 12月3日 第14回TAMACOM プレゼンター「大学生がチームを組んで、一度も会わずにテレビ番組を作った話」(文学部見城教授)
- 12月16日～2021年4月30日 企画展示「SDGsとは何だろう?～読んで知る,世界の問題の解決法～」(大学図書館,Web開催)
- 1月4日 ルーマニアのブラショフ市にある「日本武蔵野センター」の学生と成蹊大学ルーマニア交流事業学生スタッフのオンライン交流会開催
- 1月15日 文学部「コミュニティ演習」の授業成果報告会(オンライン)
- 1月19日 成蹊大学法学部と北京大学国際関係学院の教員との間で学術交流の報告会(オンライン)
- 1月29日 ノートテイク講習会(オンライン)
- 2月5日 『大学生観光まちづくりコンテスト2020』入賞(経済学部藤田ゼミ学生チーム)
- 2月25日 第5回SD研修会「成蹊大学における合理的配慮の考え方と現状」
- 3月11～19日 「令和3年2月福島県沖地震災害義援金」募金箱設置(ボランティア支援センター)
- 3月23日 成蹊大学・茗溪学園中学校高等学校の高大連携協定の締結

## 9. サステナビリティ教育研究センター構成員

2020年4月1日現在

### 所長

池上 敦子 大学教授(理工学部)

### 副所長

藤原 均 大学教授(理工学部)

### 所員

武田真一郎 大学教授(法科大学院)

小田 宏信 大学教授(経済学部)

財城真寿美 大学教授(経済学部)

渡邊 知行 大学教授(経済学部)

小森 理 大学准教授(理工学部)

宮下 敦 大学教授(理工学部)

川村 陶子 大学教授(文学部)

見城 武秀 大学教授(文学部)

光田 剛 大学教授(法学部)

荒井 靖志 中学・高等学校教諭

田中 博春 中学・高等学校教諭

保母 禎造 中学・高等学校教諭

宮本 浩司 中学・高等学校教諭

楊 彬 中学・高等学校教諭

横井 亮 中学・高等学校教諭

内川 健 小学校教諭

大久保遥峰 小学校教諭

鈴木 宏明 小学校教諭

関口 薫 小学校教諭

外山 亜耶 小学校教諭

永松 啓治 小学校教諭

野上 零大 小学校教諭

溝江 桃花 小学校教諭

宮下 浩 小学校教諭

山本 剛大 小学校教諭

### 客員フェロー

池口 仁 山梨県富士山科学研究所主任研究員

板谷 徹丸 NPO法人地球年代学ネットワーク理事長

岩田 雅光 公益財団法人ふくしま海洋科学館統括学芸員

岩谷 忠幸 オフィス気象キャスター株式会社代表取締役, 気象予報士



上杉 邦憲	宇宙航空研究開発機構（JAXA）名誉教授	中江 雅典	国立科学博物館研究主幹
上野 玄太	情報・システム研究機構統計数理研究所モデリング研究系教授	中村 卓司	国立極地研究所長
梅澤 真一	筑波大学附属小学校教諭	中村 橋吾	歌舞伎俳優
大野ゆう子	大阪大学大学院医学系研究科教授	坂 茂	建築家，慶應義塾大学環境情報学部教授
落合 利穂	サノフィ株式会社 Lead External Affairs Sanofi Genzyme MSOI Region JPAC	三上 岳彦	首都大学東京名誉教授
片岡 龍峰	国立極地研究所准教授	村上 清明	株式会社三菱総合研究所常務研究理事
河口真理子	立教大学特任教授，不二製油グループ本社株式会社 CEO 補佐	山村紳一郎	サイエンスライター，和光大学非常勤講師
倉茂 好匡	滋賀県立大学副学長	ブルノ フィゲラ ローレンソ	情報・システム研究機構統計数理研究所准教授
小金澤孝昭	宮城教育大学名誉教授	<b>賛助会員</b>	
小森 次郎	帝京平成大学現代ライフ学部准教授	清水建設株式会社 LCV 事業本部	
齊藤 昭則	京都大学大学院理学研究科准教授	株式会社オクターバー・スカイ	
佐藤 克士	武蔵野大学教育学部准教授	株式会社紀伊國屋書店	
佐藤 禎一	元日本政府ユネスコ代表部特命全権大使	日精株式会社	
猿渡 敏郎	東京大学大気海洋研究所助教	株式会社アトレ	
鈴木 克徳	ESD 活動支援センター副センター長	株式会社ネクストローカル	
高橋珠州彦	明星大学教育学部准教授	株式会社集英社	
多田 孝志	金沢学院大学文学部教授	株式会社東洋館出版社	
田中 一秀	サイエンスイラストレーター	株式会社リベスト	
田辺 隆人	株式会社 NTT データ数理システム取締役，数理計画部部長	リコージャパン株式会社	
土谷 隆	政策研究大学院大学政策研究科教授	株式会社竹中工務店 東京本店	
寺本 潔	玉川大学教育学部教授	<b>事務局</b>	
		大越健次郎	企画室経営企画グループ長
		平林 くみ	企画室経営企画グループ
		外口 美幸	企画室経営企画グループ